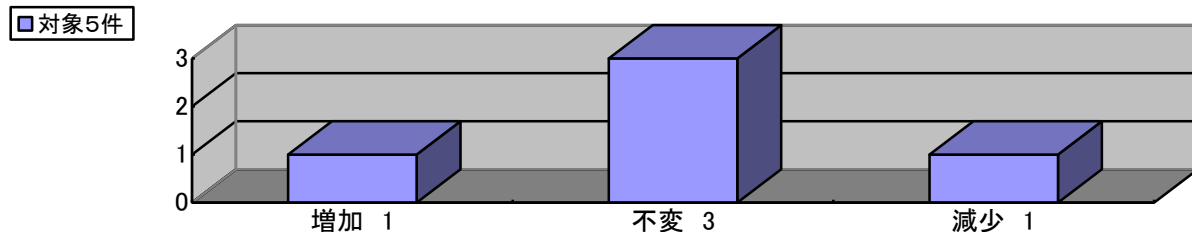


《経済動向調査》

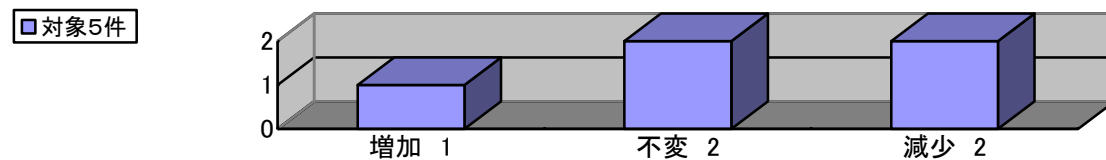
2020年1～3月期：2020年3月実施

【建設業】

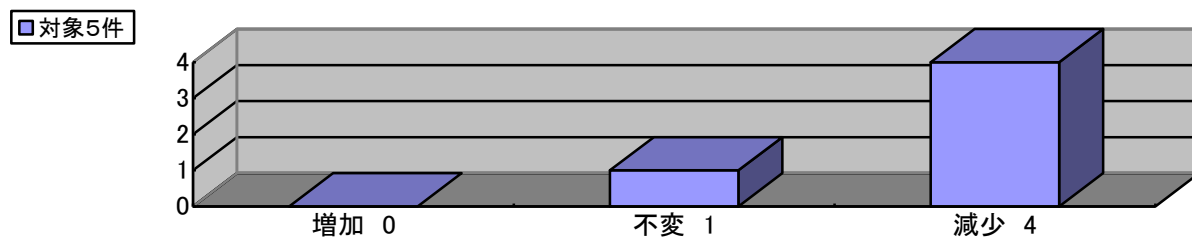
1-① 完成工事（請負工事）額：前年同期（2019年1～3月）に比べて



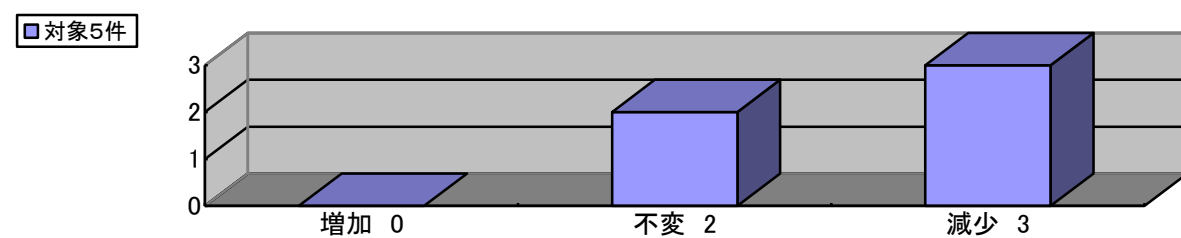
1-② 完成工事（請負工事）額：前期（2019年10～12月）に比べて



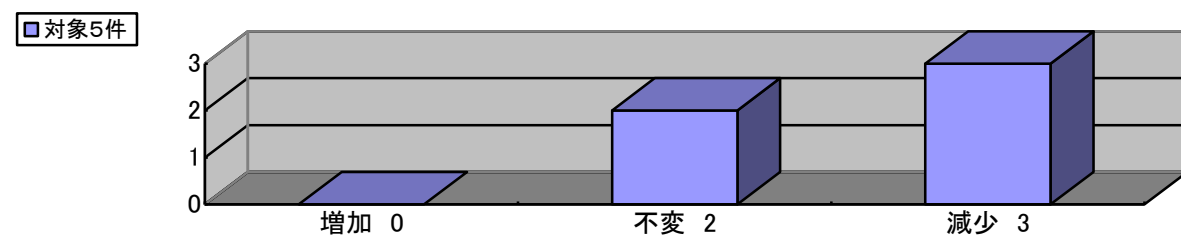
1-③ 完成工事（請負工事）額：前年同期（2019年4～6月）と比べた来期の見通し



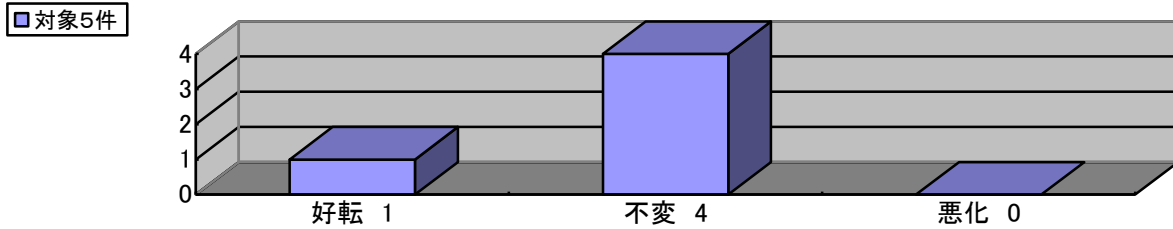
2-① 受注（新規契約工事）額：前年同期（2019年1～3月）に比べて



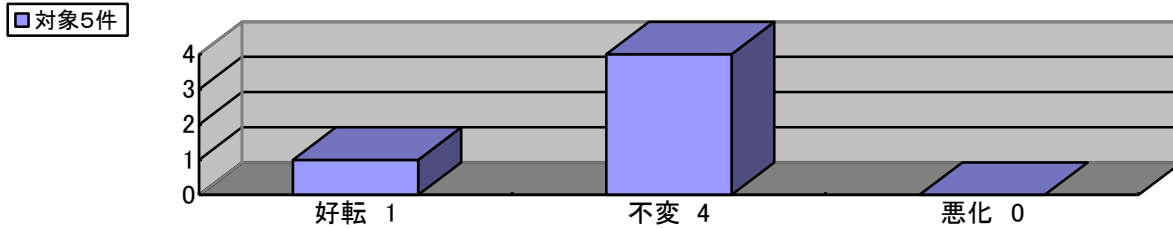
2-③ 受注（新規契約工事）額：前年同期（2019年4～6月）と比べた来期の見通し



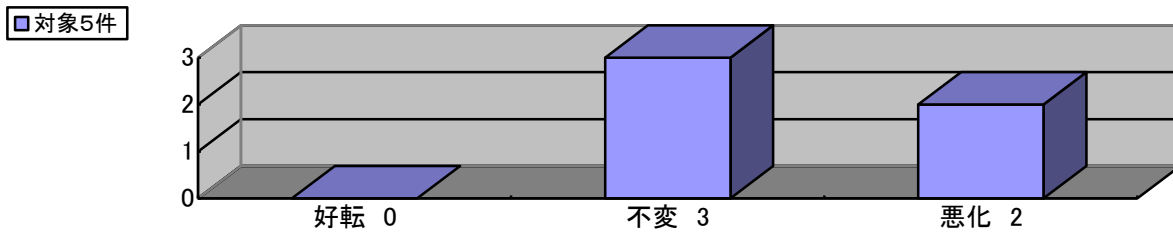
3-① 資金繰り：前年同期（2019年1～3月）に比べて



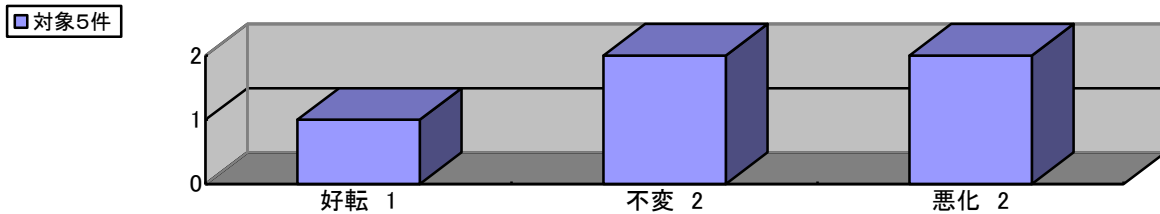
3-② 資金繰り：前期（2019年10～12月）に比べて



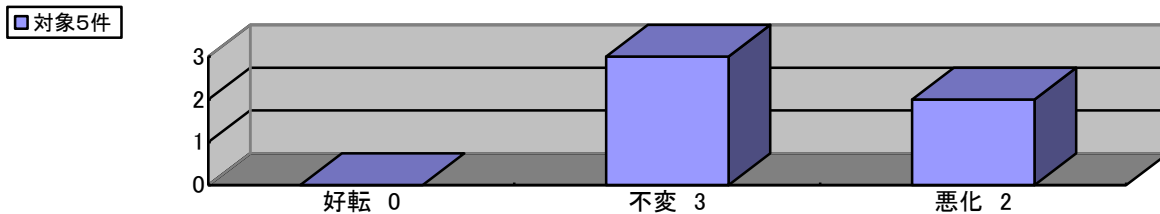
3-③ 資金繰り：前年同期（2019年4～6月）と比べて来期の見通し



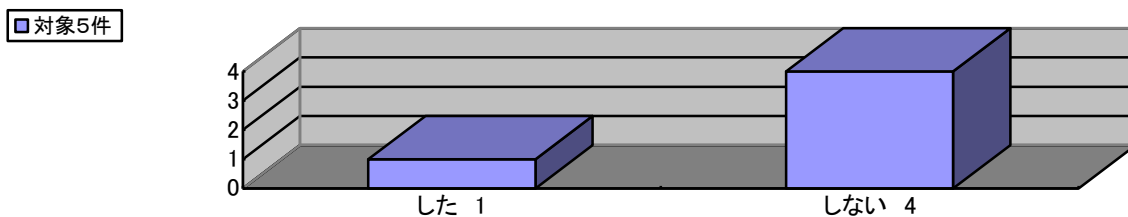
4-① 採算（経常利益）：前年同期（2019年1～3月）に比べて



4-③ 採算（経常利益）：前年同期（2019年4～6月）と比べて来期の見通し



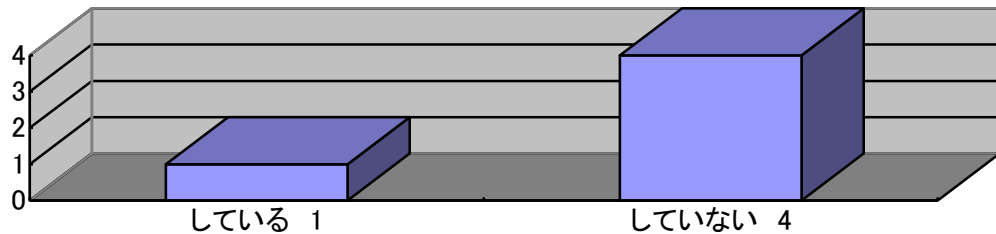
5-① 今期（2020年1～3月期）設備投資を実施しましたか？



※ 実施内容
・建物

5-② 来期（2020年4～6月期）設備投資を計画していますか？

■対象5件



※ 実施内容
・車両運搬具

6 今期直面している経営上の問題点は何ですか？

- ・官公需要の停滞
- ・材料価格の上昇
- ・材料の入手難
- ・民間需要の停滞
- ・熟練技術者の確保難

7 貴社が感じていることは？

- ・災害がないのは良いが合わせて発注もなくなり、予算も限られるので公共工事もなく、経営は苦しくなる傾向である。
- ・コロナウィルスの流行により、中国の工場が止まっているため商品が入荷困難となっており、工事受注しても着工できない状況がしばらく続くと感じており先行き不安である。